

米沢市スポーツ挑戦文化創造クラブ

【ヨネ愛（ラブ）】

活動の手引き

米沢市スポーツ挑戦文化創造クラブ【ヨネ愛】とは…

- 学校の教育活動に一環として行われてきた現在の中学校の部活動に替わるものです。
- 社会教育の一環として行われるもので、部活動が有している教育的意義を継承し、子どもたちの心身の健全育成を目的とする子どもたちのためのスポーツ・文化芸術活動です。
- 子どもたちが生涯にわたり、スポーツや文化芸術活動に継続して取り組むことができるようになるための基盤となる活動を行う場所です。

～米沢の子どもたちが地元の多くの大人と関わり、米沢の良さに触れ、米沢が大好きな子どもたちに育ってほしいと願っています～

1 「ヨネ愛」の目指すもの

少子化の進展などにより中学校部活動が従前と同様の体制で運営することが難しくなってきたことから、米沢市では、令和8年9月をもって、市立中学校の休日の部活動を終了します。

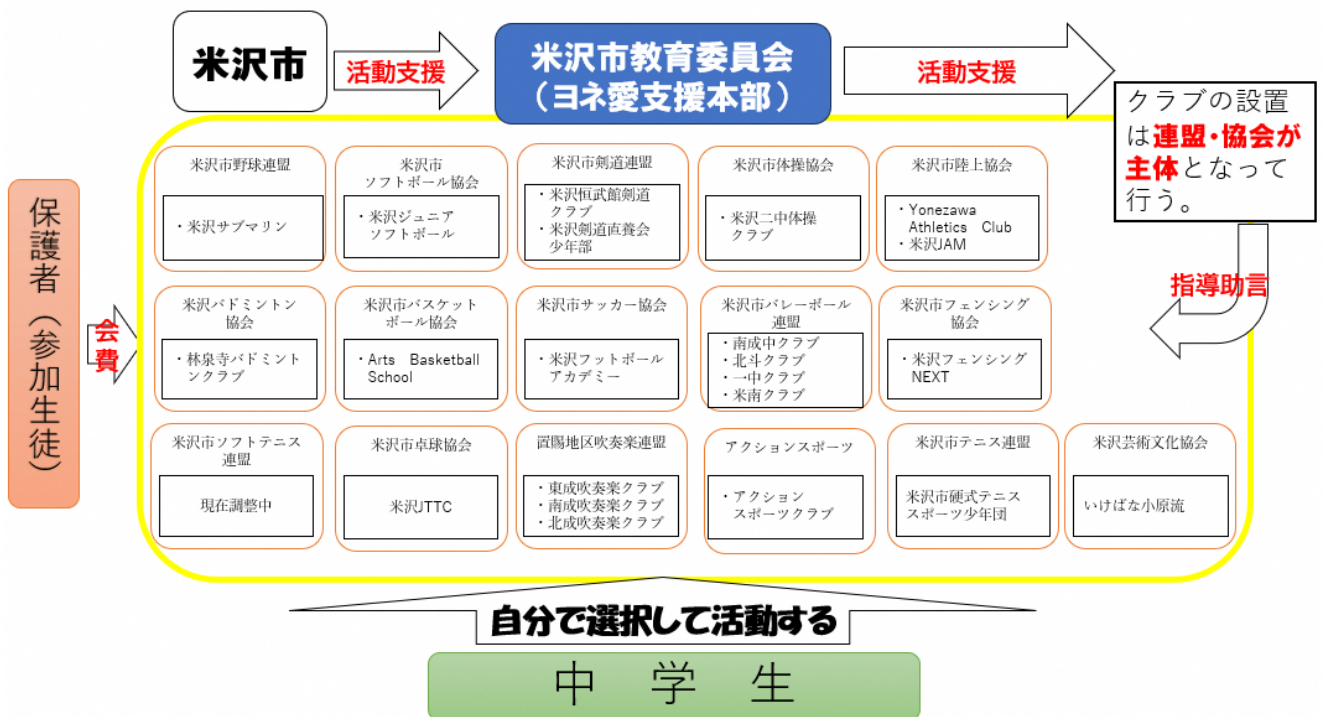
これに替わり、子どもたちが学校の枠などにとらわれずに、自由にスポーツや文化芸術活動ができる「ヨネ愛」が始まります。

子どもたちの新しい活動の形態である「ヨネ愛」は、これまでの部活動と同様に、子どもたちの自主性・自発性に基づく体験・交流を通じた多様な学びの場としての主体性や協調性などの人格形成を目的とした教育的意義を継承し、発展させるものであり、子どもたちの心身の健全育成を目的として行います。

「ヨネ愛」にかかわるすべての人は、この活動を通して子どもたちが指導者や保護者に見守られ、集団の中で自らの目標に向かって真剣に取り組み、スポーツや文化芸術活動を愛する心や、仲間を思いやる気持ち、達成感などのかけがえのない経験をすることのできる心豊かな「人づくり」の場となることを目指します。

2 「ヨネ愛」のしくみ

「ヨネ愛」は、米沢市教育委員会が、関係団体や学校等と連携し、全体の運営を把握しながら支援します。



学校、地域、そして保護者、みんなの力で子どもたちの活動の場をつくれます。

3 「ヨネ愛」^{ラブ}の基本姿勢

— 地域クラブ活動に参加するそれぞれの人たちは —

子どもたち

- ① 自主的・自発的に自らの目標を持ち、スポーツ・文化芸術活動に取り組みます。
- ② ルールを守り、仲間とコミュニケーションを図りながら、活動の楽しさを共有し、互いに高め合います。
- ③ 指導スタッフや協力者等への敬意を忘れず、充実した活動ができることに感謝の気持ちを持ちます。

指導スタッフ

- ① 子どもたちが安心・安全に活動できる環境を整え、子どもたちの技術の習得や向上に努め、助言をしたり、ともに学んだり、スポーツ・芸術文化の楽しさを伝える活動をリードしたり、または見守りをしたりします。
- ② 学校や保護者と連携し、大会やコンクールの結果のみを求めることなく、成長期にある子どもたちがより深くスポーツ・文化芸術に親しめることができるよう努めます。

保護者

- ① 地域クラブ活動に参加しているすべての子どもたちのサポーターとして、指導スタッフ等に協力し、クラブ運営への協力をします。
- ② 結果のみを気にして、子どもにプレッシャーをかけたり、過度な期待をしたりすることは控え、心豊かな人づくりの活動を温かく見守ります。

4 令和8年9月に創設されるクラブ

○スポーツ

軟式野球：米沢サブマリン 陸上：Yonezawa Athletics Club、米沢 JAM 卓球：米沢 JTTC
サッカー：米沢フットボールアカデミー フェンシング：米沢フェンシング NEXT
ソフトボール：米沢ジュニアソフトボールクラブ バドミントン：林泉寺バドミントンクラブ
バスケットボール：Arts Basketball School 剣道：米沢恒武館剣道クラブ、米沢剣道直養会少年部
体操：米沢二中体操クラブ（ヨネ愛体操クラブ） ソフトテニス：米沢市ソフトテニス地域クラブ
バレーボール：南成中クラブ、北斗クラブ、一中クラブ、南成バレーボールクラブ
硬式テニス：米沢市硬式テニススポーツ少年団 アクションスポーツ：アクションスポーツクラブ

○文化

吹奏楽：東成吹奏楽クラブ、南成吹奏楽クラブ、北成吹奏楽クラブ
芸術文化協会：いけばな小原流

5 指導スタッフ等の役割

【指導者】

- ・ 会場準備
- ・ 出欠の確認
- ・ 点呼（観察）
- ・ 練習
- ・ 後片付け
- ・ 練習計画立案（年間、月別）
- ・ 練習日程等の連絡

【運営者】

- ・ クラブ規約設定
- ・ クラブ代表の選出
- ・ 会計（保護者会に依頼有）

6 活動の流れ（例）

- ① 開錠、会場準備、活動準備、安全点検 など
- ② 欠席者の有無の確認
連絡がなく、欠席の場合は連絡をとり、事故の有無を確認する。
- ③ あいさつ（健康観察）
- ④ 活動内容の確認
- ⑤ 活動～休憩～活動
- ⑥ 活動終了後、後片付け
- ⑦ 振り返り
- ⑧ あいさつ（帰路の注意、健康観察）
- ⑨ 解散
- ⑩ 施錠
※活動内容の記録

日々の活動の注意点

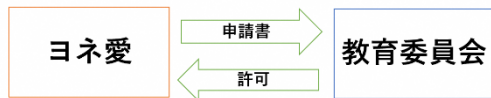
- ・ 暴言や暴力などのハラスメントに十分注意しましょう。
- ・ 子どもたちの成長過程を考慮し、体調や表情を観察、適切な助言や対応をしましょう。
- ・ 食物アレルギーのある子どもが参加している場合があります。個々の参加者の状態の把握に努め、おやつ差し入れなどは行わないようにしましょう。
- ・ 気候や気温に合わせて、休憩時間や水分補給等の時間を十分にとりましょう。
- ・ 気象状況等により危険であると判断する場合は、事前に中止や活動内容の変更、振替等を決めましょう。

7 学校施設の利用

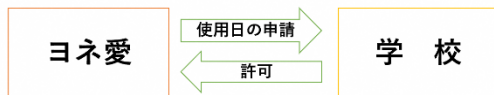
- ・認定地域クラブは、学校部活動に替わる活動のため、学校施設を優先的に使用します。
- ・学校校舎では、地域クラブ活動が安全に行えるように、使用する教室を限定して活動します。決められた区域以外には立ち入らないでください。
- ・学校施設や物品等の破損や紛失のないように気を付けて使用してください。
- ・学校の決まりや学校の約束を厳守してください。
- ・時間を守り活動してください。
- ・火気は使用しないでください。
- ・学校敷地内は、全面禁煙です。学校敷地以外であっても周辺での喫煙は地域住民や通行人の迷惑になりますので、絶対におこなわないでください。

(1) 申請について

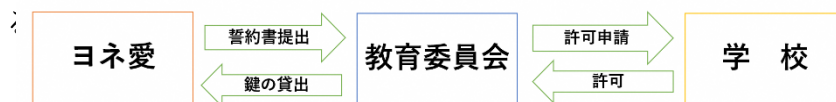
- ① 使用料減免とする。その際、所定の様式（米沢市教育機関使用料減免申請書）を米沢市教育委員会教育総務課に提出する。



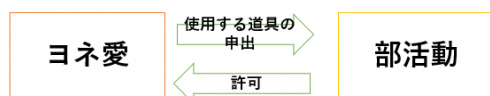
- ② 「活動場所の重複を防ぐ」「使用する場所を明確にする」ために、所定の様式（米沢市立学校施設使用許可申請書）を使用する学校に提出する。



- ③ 社会体育玄関等の鍵を継続的に借用することを希望する場合は、所定の様式（鍵借用誓約書）を教育委員会学校教育課に提出し、使用する学校の許可を得て、鍵を借用す



- ④ 部活動の道具を使用する場合は、どの道具を使用するか、ヨネ愛と部活動で事前に確認をしておくこととする。



(2) 校舎内について

●防犯対策について

- ① セキュリティシステムの解除・設定の方法は学校から説明を受けてください。
- ② 解除・設定の方法は、他人には絶対に教えないでください。
- ③ 決められた場所以外立ち入らないことを、参加者にも指導してください。誤って、警備中の警備範囲に入り、セキュリティシステムの警報を作動させた場合は、直ちに警備会社に電話してください。

学校	警備会社	電話番号
第一中学校	東北警備保障	29-0005
第七中学校	東北警備保障	29-0005
南成中学校	ALSOK	37-7373
北成中学校	ABM (警備保障)	37-5733
旧第三中学校	ALSOK	37-7373
旧第五中学校	SECOM	28-7560

- ④ 参加者全員が校内に入った後は、玄関のドアは内側から施錠してください。
- ⑤ 決められた時間以外の施設利用は認めません。また、学校が教育活動を行う場合は、地域クラブ活動は実施できません。
- ⑥ セキュリティシステムを解除する方が交替する場合は、交替前後の方々にしっかり引き継ぎをしてください。
- ⑦ セキュリティシステムのカードキーや玄関の鍵を破損、紛失しないように細心の注意をはらって、使用及び保管してください。万が一、破損、紛失した場合は、直ちに学校職員（教頭）へ申し出てください。

●冷暖房について

- ① 冷暖房は教室のエアコンまたはFFストーブを使用します。
- ② 適切な温度を守り、節電に努めてください。
- ③ 定期的に換気をしてください。
- ④ 活動後は確実にスイッチを切ってください。

(3) グラウンド・テニスコートについて

- ① グラウンド・コートの状況により使用の可否を判断し、平日の教育活動への影響がないようにしてください。
- ② トイレ・クーリングシェルター・AEDを利用できるように、社会体育施設（体育館等）を開放し、施錠・開錠の管理と清掃を適切に行ってください。
- ③ 学校所有物の使用に関する事前の打ち合わせを行ってください。
(部活動の道具の使用、ラインカーの使用、石灰を使用する場合のルール、水撒き等に関すること)

- ④ 終了後の整地と整地用具の管理を行ってください。
- ⑤ 遠方でも雷鳴が聞こえたら活動を停止し、安全な場所へ避難してください。
- ⑤ A E Dの設置場所を確認してください。(校舎内の設置場所)

(4) 体育館について

- ① 活動開始前に使用設備や用具の安全点検を実施してください。
- ② 使用可能な用具や禁止されている活動内容を、事前に学校へ確認してください。
- ③ 半面ずつ使用する場合は、お互いの活動内容を確認してください。
- ④ 用具を準備する際は、けがに注意してください。
- ⑤ 活動終了後は必ず、清掃（モップがけやごみの処理）をしてください。

(5) 各種申請について

(米沢市における部活動及び地域クラブ活動の在り方に関する方針 参照)

- ① 使用料減免の申請は、「米沢市教育機関使用料減免申請書」を米沢市教育委員会 教育総務課に提出してください。
- ② 学校施設の鍵を継続的に借用する際は、「鍵借用誓約書」を米沢市教育委員会に提出し、鍵を借りてください。
- ③ 学校施設を利用する際は、活動する日を使用する学校に申請してください。

8 コンプライアンスを徹底しよう

コンプライアンスは「法令遵守」と訳されますが、単に法令やガイドラインを守ることにとどまりません。

地域クラブ活動においては、活動の目標達成に向けた取組や、生徒の人権を尊重する姿勢、保護者や地域への説明責任、そして構成員全体との良好な関係づくりなども重要です。

これらを踏まえて行動することが、「地域クラブ活動コンプライアンス」として捉えられます。

構成員全員がコンプライアンスに対して正しい知識と意識を持つことで、地域クラブ全体のリスクを低減することが期待されます。また、コンプライアンス教育を通じて、地域クラブの価値観やビジョンを共有し、一体感を持つことも大切な目的となり、満足できる活動が展開されることが期待されます。

● 個人情報の取扱い（守秘義務について）

個人情報とは、氏名、生年月日、既往歴等、特定の個人を識別することができる情報のことです。

例) 同チーム参加者及びその保護者に特定の個人の情報を許可なく提供できません。

例) 活動中に撮影した写真及び動画を SNS は勿論、許可なくグループ上のネット等も公開できません。試合等では相手や相手チームも映っていることを忘れないでください。

また、本件業務の遂行により知りえた技術上または営業上その業務上の一切の情報を、承諾を得ないで第三者に開示又は漏洩はできません。本業務を遂行するためのみ使用するものとします。

個人情報は、本件業務の目的の範囲において個人情報を扱います。ただし、下記のような場面では提供が可能となる場合があります。

- (1) 該当個人の同意を得ることが困難な場合であって、人の生命、身体又は財産の保護に必要な場合
- (2) 各種法令の規定により提出を求められた場合、及びそれに準じる公共の利益のために必要がある場合

9 暴力・ハラスメントを撲滅しよう

ハラスメントとは、人に対する「嫌がらせ」「いじめ」などの迷惑行為を指します。具体的には、属性や人格に関する言動などによって相手に不快感や不利益を与え、尊厳を傷つけることです。

指導者が生徒に対して行うものだけでなく、指導者、保護者、生徒それぞれの間または他に対して行われるものすべてが対象です。未然防止に向けた日常的なコミュニケーションと他者に対する理解と尊重の態度が大切です。

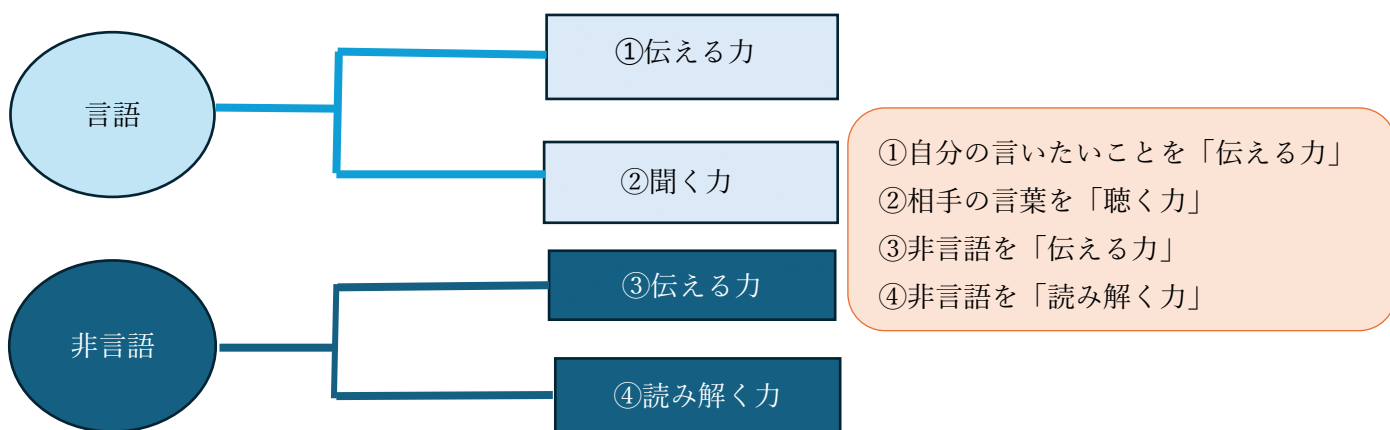
●パワハラ of 6 類型の具体例

- ・身体的な攻撃
- ・精神的な攻撃 (必要以上に長時間、繰り返し叱責する等)
- ・人間関係からの切り離し (必要性がないのに一人だけ別メニューの練習を延々とさせる等)
- ・過大な要求 (キャプテンだからと過大な責任を負わせる等)
- ・過小な要求 (特段の理由がないにもかかわらずレベルの低い練習をさせる等)
- ・個の侵害 (活動とは関係ない私生活や交友関係への介入をする等)

10 コミュニケーションスキルを高めよう

コミュニケーション能力は「他者と意思疎通を上手に図る能力」であり、コミュニケーションスキルは、人と人との間で意思疎通をとる方法・手段・テクニックを理論付し、検証を行う技術または知識です。コミュニケーション能力はコミュニケーションスキルの有無を指します。

コミュニケーション能力を構成する4つの要素



● 「コミュニケーションスキル」が高い人の特徴

- ・相手の話を聞くのが上手い
- ・相手の気持ちを読み取れる
- ・前向きな発言が多い
- ・自ら積極的に行動していける
- ・わかりやすい話し方をする
- ・相手を楽しませようとする
- ・いつも気持ちに余裕がある
- ・結論から先に話す

● 「コミュニケーションスキル」が低い人の特徴

- ・相手が何を求めているのかを読み取れない
- ・自分だけで一方的に話しがちである
- ・自分のことをあまり話さない
- ・自分の気持ちや感情を上手く表現できない
- ・相手の話を否定する

● 「コミュニケーション能力 (スキル)」の種類

- ・伝える力
- ・論理的な表現力
- ・感じの良さを表現できる力
- ・聞く力
- ・非言語を伝える力
- ・非言語を読み解く力

○ 参加者をどう呼べばいいの？

- ・呼び捨ては気がひける。けれども、親しみがないと生徒に思われる。保護者はどう思うのかも心配。そんな時どうすれば。



- ・最初は男女関係なく姓で「〇〇さん」で呼ぶのが望ましいです。
すべての生徒の人格を尊重し、公平に接するという意味で、呼び方を統一することが大切です。
- ・参加者からどう呼んでほしいかアンケートをとる方法も有効です。

11 コーチング・ティーチングを理解しよう

●指導者（コーチ）とは

- ・語源はハンガリーのコチという地名が由来。そこで生産される馬車は非常に高性能で搭乗者を安全・快適に目的地まで運んでくれることでヨーロッパ中に広まり、馬車を指す意味としてコチという言葉が使われた。イギリスで家庭教師に対して学習者を目標まで導いてくれることに使われ、コチがコーチに変化し、スポーツ指導者にも用いられるようになった。

●コーチングとは

- ・相手の話には耳を傾け、観察や質問、ときに提案などをして相手の内面にある答えを引き出す目標達成の手法
- ・支援型の指導方法なので、長期的な視野で見た成長促進が目的

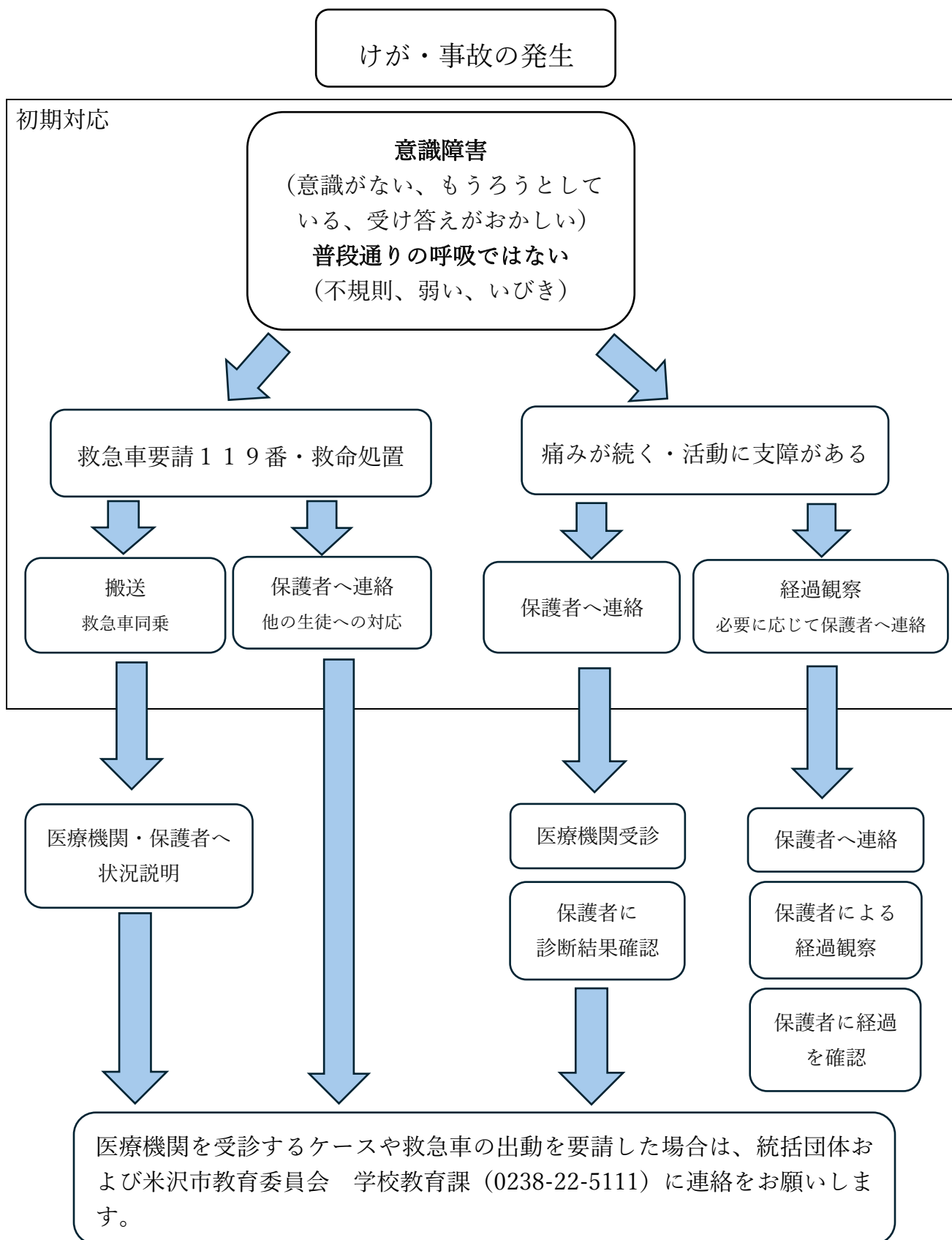
●ティーチングとは

- ・答えを与える形で指導し、指導者が身につけている知識や技術を提供
- ・ティーチングは命令型の指導方法であるため、目の前の問題、課題解決や目標達成が目的

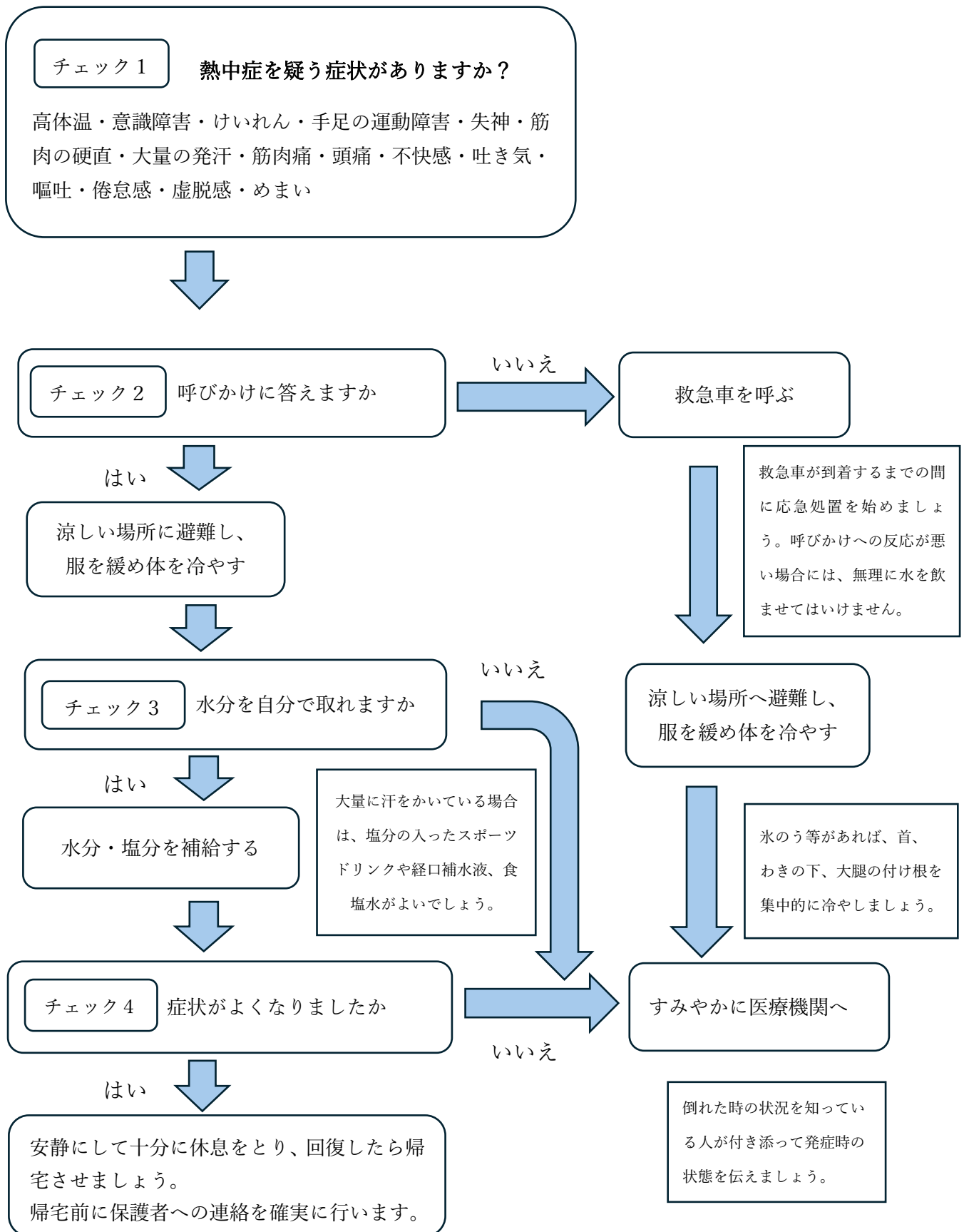
☆ コーチングとティーチングの手法は、時と場に応じて効果的に両方の良さを生かした指導に心がけてください。

生徒の主体性を育むことを優先してください。

12 けがや病気の対応



13 熱中症の応急処置



「熱中症警戒アラート」は、山形県内のどこかで熱中症の危険性が高くなると予想される日に県全域を対象として発表されます。

下表を参考にして活動の可否も含めて、適切な判断をしましょう。

熱中症が疑われる場合は、その症状に応じて、適切に対応しましょう。

○暑さ指数（WBGT 値）は気温の値とは違います。環境省の「熱中症予防情報サイト」で確認することができます。

（参考）熱中症予防のための運動指針

暑さ指数	熱中症予防のための運動指針	
危険 31℃以上	運動は原則禁止	特別な場合以外は運動を中止する。 特に子どもの場合は中止すべき。
嚴重注意 28℃以上 31℃未満	激しい運動中止	熱中症の危険性が高いので激しい運動、持久走など体温が上昇しやすい運動は避ける。 10～20分おきに積極的に休憩をとり、水分、塩分補給する。暑さに弱い人は運動を軽減または中止。
警戒 25℃以上 28℃未満	積極的に休憩	熱中症の危険が増すので、積極的に休憩をとり、適宜水分・塩分を補給する。 激しい運動では30分おきぐらいに休息。
注意 21℃以上 25℃未満	積極的に水分補給	熱中症による死亡事故が発生する可能性がある。熱中症の兆候に注意するとともに積極的に水分・塩分を補給する。
21℃未満	ほぼ安全 適宜水分補給	通常は熱中症の危険性が小さいが、適宜水分・塩分補給は必要である。市民マラソンなどではこの条件でも熱中症が発生するので注意。

「熱中症予防ガイドブック」日本スポーツ協会より

14 災害への対応

地震発生

初期対応

一次避難

揺れが収まるまで待つ、生徒を落ち着かせる、安全を確保する、けが人の有無や建物の被害の確認、出口の確保、火元の確認など

二次避難

- 揺れが収まった後、避難場所に誘導
- 点呼
- 逃げ遅れ生徒がいないか確認

会場の避難場所

情報収集

速報・警報の確認

警報等ありの場合

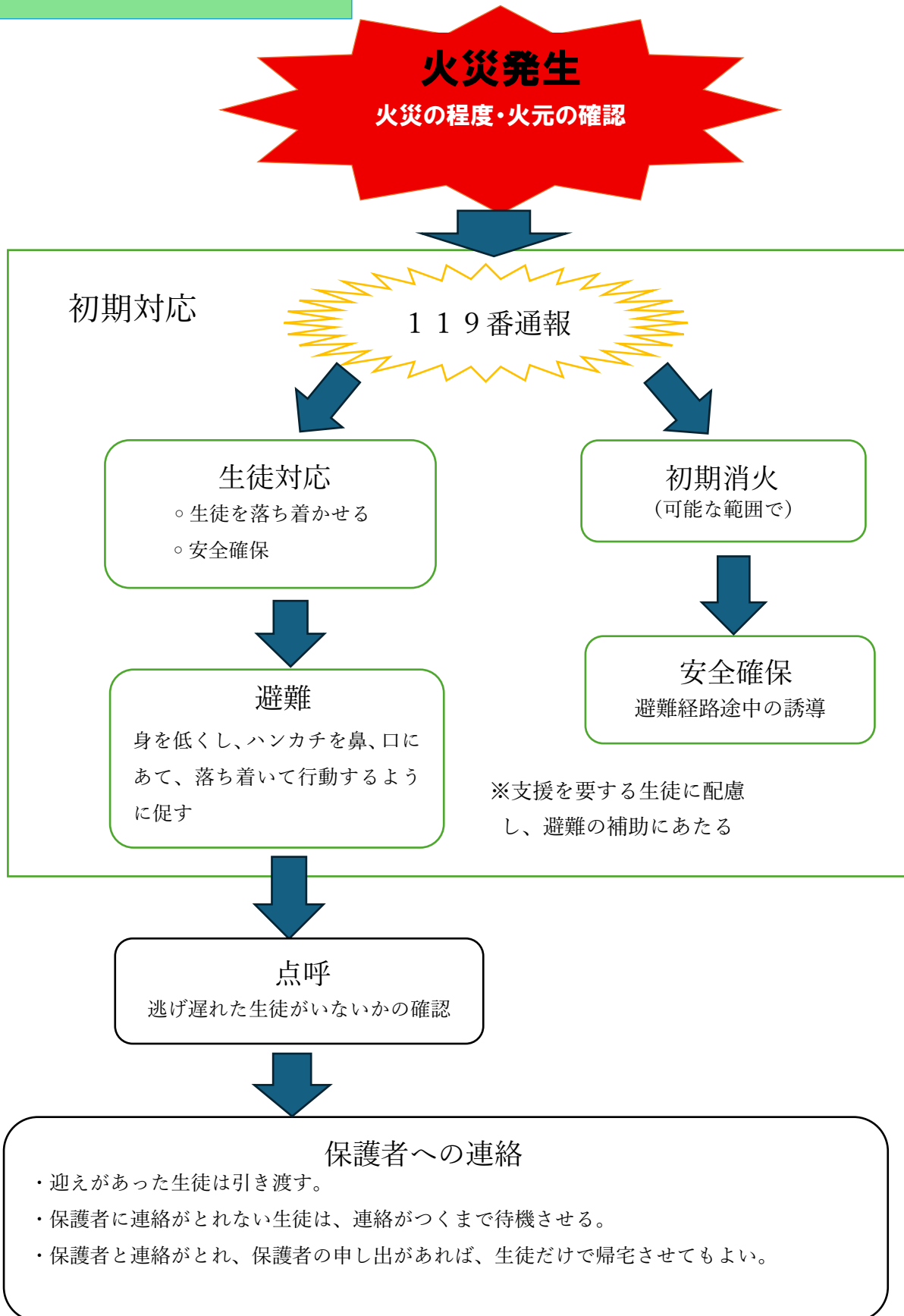
保護者に連絡し迎えがあった生徒は引き渡し

警報等なしの場合

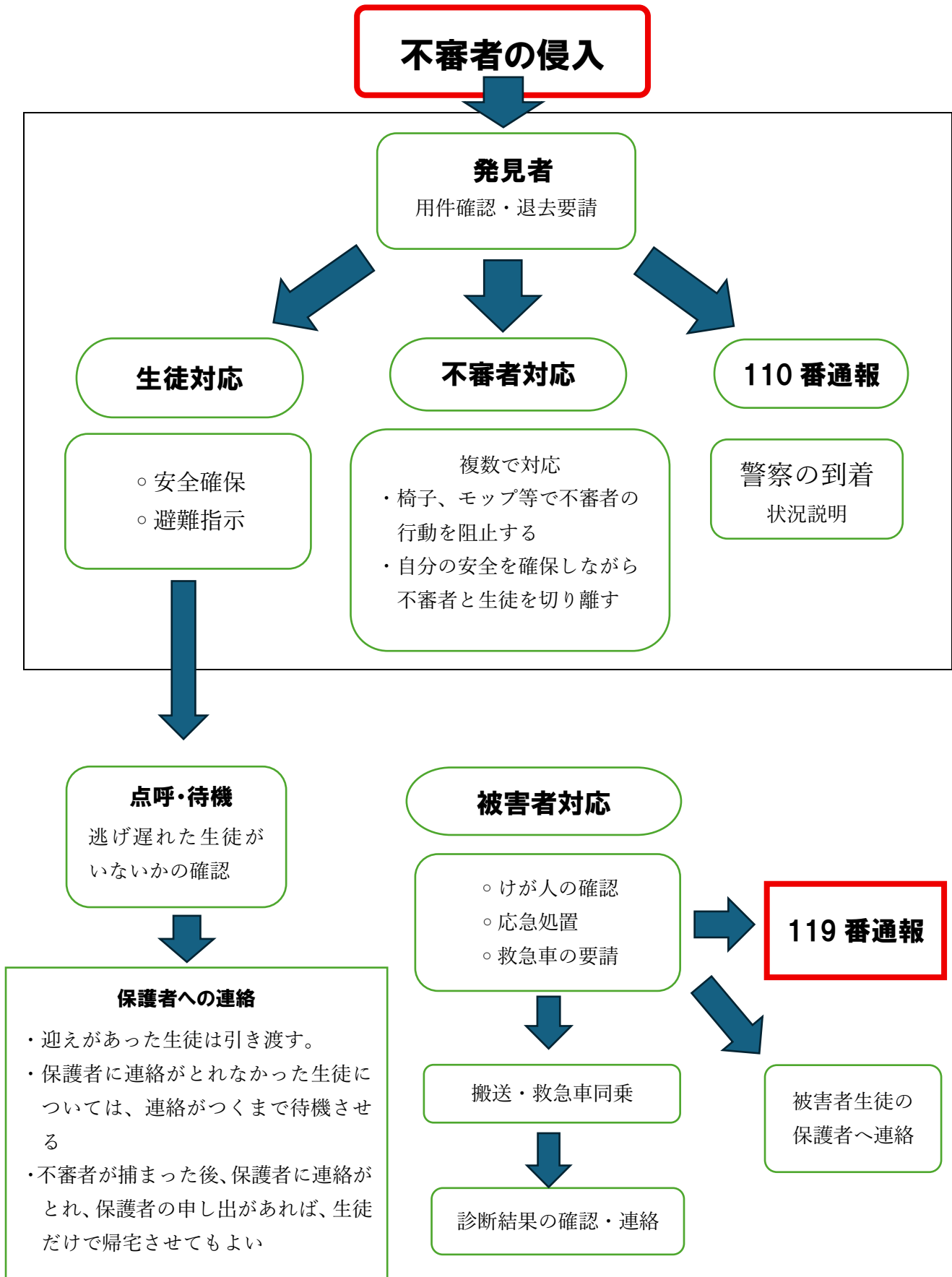
- 地震が収まったこと及び活動場所周辺の安全確認をして活動再開
- 帰宅経路の確認
- 以後は通常の活動

- 事前に災害の発生が予想される場合
 - ・台風や大雪などがあらかじめ予想される場合は、事前に活動内容を変更したり、日程を変更したりするなどの対応をお願いします。
- 突発的災害が発生した場合
 - ・災害の状況に応じて、落ち着いて安全が確保できる場所に生徒を避難誘導します。
 - ・あらかじめ、災害の発生を予想して避難場所や避難経路の確認をしておきましょう。

15 火災時の対応

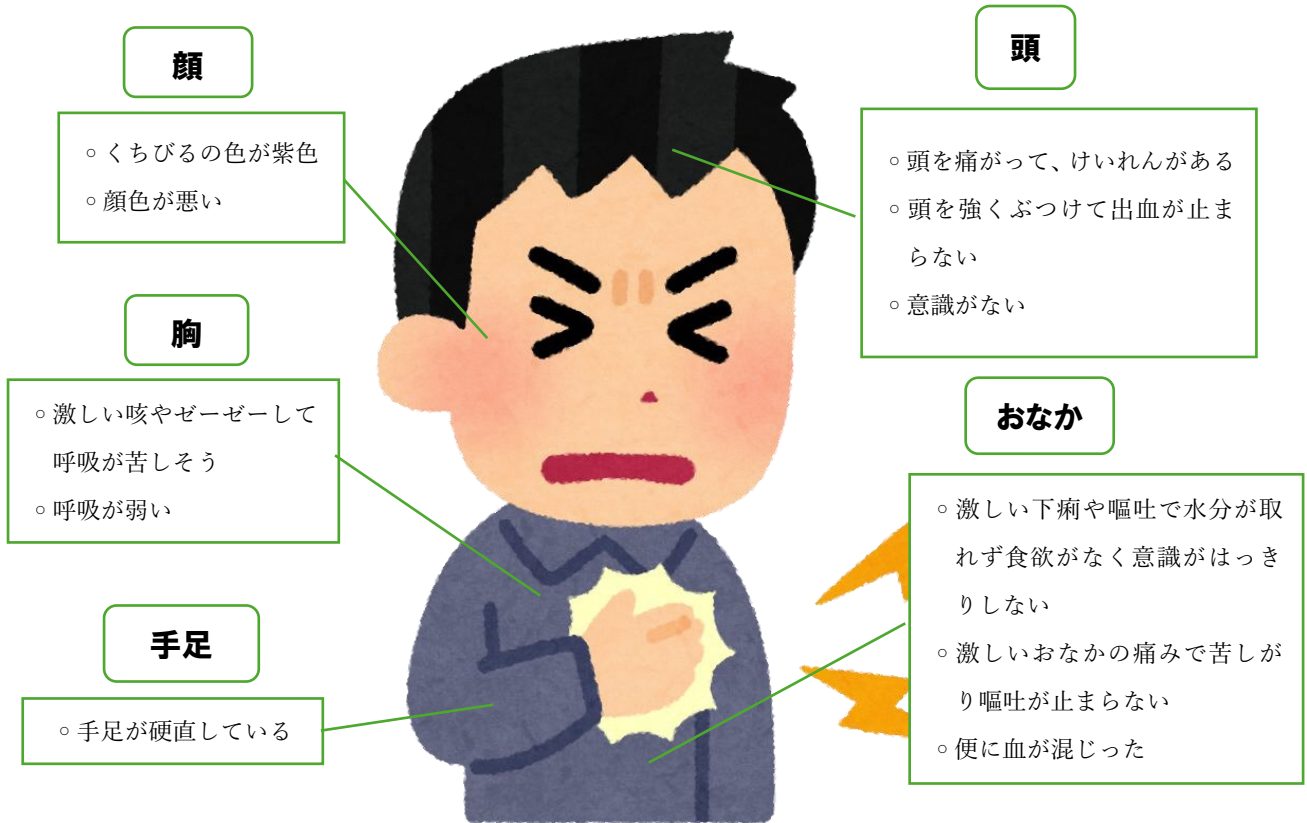


16 不審者が侵入した時の対応



17 こんなときは、すぐに救急車を呼びましょう

～重大な病気やケガの可能性があります～



意識障害

- 意識がない又はおかしい
- もうろうとしている

けいれん

- けいれんが止まらない
- けいれんが止まっても意識が戻らない

飲み込み

- 物をのどにつまらせて呼吸が苦しい
- 意識がない

じんましん

- 虫に刺されて全身にじんましんが出て顔色が悪くなっ

やけど

- 痛みのひどいやけど
- 広い範囲のやけど

事故

- 交通事故にあった
- おぼれている
- 高所から落ちた

※食事の後や虫に刺された後の様子の急変は、アレルギーによるショック状態も疑われます。早急に対応してください。

AEDの設置場所

18 その他のトラブル

施設が壊れたときの対応

- ① 生徒の安全を確保
- ② 状況の確認及び記録
発生時刻、状況などをできるだけ詳しく記録する。また現場を写真撮影しておく。
- ③ 使用している学校の教頭先生へ連絡。

道具が壊れたときの対応

- ① 生徒の安全を確保
- ② 状況の確認及び記録発生時刻、状況などをできるだけ詳しく記録する。また現場を写真撮影しておく。
- ③ 道具を借りている学校の顧問の先生へ連絡。

19 連絡先一覧

施設名	電話番号
第一中学校	23-3383
第七中学校	26-9211
米沢市教育委員会	22-5111
米沢警察署	26-0110
米沢市消防本部	23-3107
置賜保健所	22-3000

施設名	電話番号
南成中学校	27-1356
北成中学校	23-2856
米沢市立病院	22-2450
三友堂病院	24-3700
舟山病院	23-4435
公立置賜総合病院	46-5000